

第1回シンポジウム 「いまそこにある危機～民間防衛とシェルター」のご案内

ここ数年、日本を取り巻く安全保障環境は緊張した状況を迎えています。北に核兵器使用をほのめかすロシア、北西にはミサイル発射を繰り返す北朝鮮、西にはわが国の領海・領域への侵犯を繰り返す中国。核保有国に囲まれ、いま、世界で最も危険な地域のひとつであると言ってもよいでしょう。

長年にわたって平和に酔いしれ、民間防衛の意識が希薄だった日本では、攻撃等の危機に対応できるようなシェルター整備、避難指針、運用、民間防衛組織の結成などはほとんど進んでおりませんでした。

こうした状況を受けて、本年2月に【官民施設の強靱化とシェルター化に関する検討協議会】が立ち上がりました。

本協議会には「一般財団法人災害支援財団」、「一般社団法人SFI研究所」、「特定非営利活動法人日本核シェルター協会」という、民間防衛の普及を目的として活動する団体が参画し、互いの知見を持ち寄り、シェルターの整備を推進しています。

本協議会の発足にあたり、より広く民間防衛を周知していただくために、「民間防衛とシェルター」をテーマにシンポジウムを開催することになりました。

日本には根づいていない「シェルター」とはどのようなものか？「民間防衛」とは何か？シェルターまでの避難や運用を担う民間防衛組織のあるべき姿は？などをテーマに、海外の事例を参照しつつ、これからの日本の課題に迫ります。

下記に開催要項を記しました。ご参加される方は下記メールアドレスまでお申し込みください。

実施要項

- 日 時： 令和5年3月14日（火） 13:00～15:00
- 場 所： 一般社団法人東京建築士会セミナールーム
東京都中央区日本橋富沢町11-1 富沢町111ビル 5階
- 内 容： 協議会の設立趣旨説明
一般財団法人災害支援財団 理事長 岩城 誠
日本における核シェルター建設の現状と規格と課題
NPO法人日本核シェルター協会 理事・事務局長 川嶋 隆寛
海外の事例にみる重要施設のシェルター化
一般社団法人SFI研究所 代表理事 Rie Sasaki-Herman
パネルディスカッション
「いまそこにある危機～民間防衛とシェルター」
- 料 金： 無料
- 主 催： 官民施設の強靱化とシェルター化に関する検討協議会

◆申込方法

sympo@j-shelter.comに、①氏名、②会社名（官公庁名）、またはご職業、③人数をご明記の上、お申し込みください。追って、参加者番号をご連絡いたします。